

グリーンコープさんから面白い製品が発売されています

2月末に届いたチラシで紹介されているこちら、『産直びん牛乳の液だれ防止キャップ』です。

グリーンコープさんでは2003年からガラス瓶に入った牛乳を販売されています。

ガラス瓶は紙パックと比較しておい移りがなく、また、リサイクルが可能であるというメリットがあります。

しかしながらこちらの牛乳は900ml入りと大容量のため、一度に飲み切ることができません。

牛乳瓶の縁は丸みをおびた形状のため、注いだ後、牛乳が瓶の口の部分から液だれしてしまうのです。

せっかくの美味しい牛乳なのに、液だれが気になってしまい少し残念ですよね…

そこで考えられたのがこの『液だれ防止キャップ』です。

早速購入し、試してみました。



商品案内 2020.3
シーシーグリーン
別紙50号

おいしさ
環境 を守るために**びん**を選択しています!

み産直びん牛乳の開発では…
2003年
それまでの紙パックから、
おい移りもせザリユース(再利用)で環境にも
やさしい「びん容皿」に…

ひん入りになって、さらに
おいしくなった一方で、「**びん**に液だれされた」との声も。
いろいろ工夫をして、みんなで利用できました。

でも、「やっぱり注ぎにくい」「うとうしても落だれる」となどの声は毎年
のように届けられ…

シジュウを巻くなど…

グリーンコープ設立
30周年記念として
組合員が検討し、
ついに
「液だれ防止キャップ」
を開発!

元のキャップ
上からつけます。

洗って繰り返し
使えます!
(食洗機使用不可)

液だれ防止
キャップ
びんにつけて使います。

液だれ防止
キャップを
つけたら、必ず
立てて置いてね。
横置きでのご使用の中身が
漏れる可能性があります。

組合員の声

これからもおいしい**み**産直びん牛乳を飲み続けよう!

裏面で**み**産直びん牛乳をご案内しています。

元々の牛乳は瓶にポリエチレン製のキャップで蓋がされた状態で販売されています。

『液だれ防止キャップ』はポリエチレン製で、瓶とキャップの間にセットして使用します。

ガラスとポリエチレンの両方と気密をもたせる必要があるので簡単な構造に見えて工夫が凝らされているようです。設計者の苦労が目に浮かびます…

『液だれ防止キャップ』はご覧のように口部が液だれしにくい形状になっているため、使用後の瓶にそのまま蓋をして冷蔵庫に保管することができます。

使用後にいちいち拭いたりするストレスから解放されるのでとても便利です。

また、『液だれ防止キャップ』は洗って繰り返し使用できます。まさに人にも環境にも優しい製品と言えるのではないでしょうか。

皆様も是非お試しください。

